

「子どもを主体とした地域づくりへのおかやまネットワークフォーラム」 ～子どもの貧困のない社会の実現に向けて～

日本の子どもの貧困率は **16.3%**、子どもの **6人に1人**が貧困状態にあると言われています。
岡山県の子どもの貧困率は、中国地方の中でも**ワースト**。

こうした実情を踏まえて今回のフォーラムは、様々な福祉的、教育的支援を必要としている子どもや家庭の実態、今後取り組むべき支援や制度のあり方について検討していく場とします。

そして、子どもの貧困の解決に向けて、実践者、支援者、そして県民の方々と共に、「**オール岡山**」で取り組み、皆様の思いを共有する場、また発信の場にしたいと考えています。皆さんと一緒に考えていきませんか。

○午前の部 基調講演 (10:00~12:00)

講師 湯浅誠氏(法政大学教授) 「子どもの貧困問題について」(仮)

○昼休憩 (12:00~13:00)

○午後の部 分科会別講演会 (13:00~15:15)

第一分科会 「子どもの年齢に応じた寄り添い型支援の実際と課題」

第二分科会 「家庭で生活できない子への支援と課題」

第三分科会 「地域の子どもの食・生活・学習への支援と居場所づくり」

第四分科会 「教育や福祉などの垣根を超えた支援」(仮)

○休憩 (15:15~15:30)

○分科会終了後 総括シンポジウム (15:30~16:00)

2017

4/29(土)

10:00~16:00

<会場> 川崎医療福祉大学講義棟 (岡山県倉敷市松島 288)

* 駐車場あり (有料:1 時間 100 円)

<参加費> 無料

<定員> 700 名 (メール、FAX にてお申込みください)

<申し込み先> MAIL : kswc.tsubasa@gmail.com

FAX : 086-201-5340 (受付協力:岡山県社会福祉士会)

お問い合わせ先 (事務局): 一般社団法人子どもソーシャルワークセンターつばさ

Mail : kswc.tsubasa@gmail.com Tel : 090-6847-5209 (担当:藤澤)

【主催】 岡山子どもの貧困対策ネットワーク会議

【後援】 岡山県(申請中)、岡山市、倉敷市、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県社会福祉協議会

※尚、本フォーラムは、「広がれ、子ども食堂の輪! 全国ツアー in おかやま」に位置づけられて開催します



後援

子どもの貧困対策推進議員連盟 厚生労働省 文部科学省 農林水産省
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国民生員児童委員連合会
一般社団法人共同通信社 * 講師派遣事業について内閣府が後援

助成

中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」

「広がれ、子ども食堂の輪!」全国ツアー実行委員会 <http://kodomoshokudo-tour.jp/>
(事務局) 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀6-19-21 一般社団法人全国老人給食協会内
☎03-5426-2547(祝日を除く月~金曜日 9時~17時) E-mail : kodomoshokudo.tour@gmail.com



○ 湯浅 誠 Makoto YUASA ○ 社会活動家/法政大学教授

民主主義を再考し、誰もが尊重される世の中をつくりたい。

1969年東京都生まれ、東京大学法学部卒。2008年末の年越し派遣村村長を経て、2009年から足掛け3年間に閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。

現在、法政大学現代福祉学部教授の他、NHK 第一ラジオ「マイあさラジオ」、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」レギュラーコメンテーター、「ラジオフォーラム」レギュラーパーソナリティ、日本弁護士連合会市民会議委員。講演内容は貧困問題にとどまらず、地域活性化や男女共同参画、人権問題などに渡る。

著書に『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日文庫）第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞を受賞した『反貧困』（岩波新書）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK 出版）など多数。

Yahoo!ニュース個人の連載「1ミリでも進める子どもの貧困対策」で「オーサーアワード2016」を受賞。また、法政大学「2016年度学生が選ぶベストティーチャー賞」を受賞。

第一分科会	テーマ：「子どもの年齢に応じた寄り添い型支援の実際と課題」
	パネリスト：竹内俊一氏（弁護士、NPO 法人岡山未成年後見支援センターえがお理事長） 池田朋宏氏（社会福祉士、倉敷市生活自立相談支援センター長） 三宅奈美江氏（社会福祉士、子ども家庭生活サポートセンターいとでんわ代表理事）
第二分科会	テーマ：「家庭で生活できない子どもへの支援と課題」
	登壇者：社会的養護で育った当事者 津島悟氏(児童養護施設若松園 園長) 松本芳也氏(NPO 法人岡山県里親・里子を支える会 理事)
第三分科会	テーマ：「地域の子どもの食・生活・学習への支援と居場所づくり」
	活動報告：さいさい子ども食堂（岡山市東区） 子ども食堂（NPO 法人オレンジハート：津山市） 学習支援ワンステップ（総社市） Bamboo Café（倉敷市） うのっ子食堂（岡山市中区）
第四分科会	テーマ：「教育や福祉などの垣根を超えた支援」（仮）
	パネリスト：長濱美根子氏（前 倉敷市東小学校校長） 森谷正孝氏（元 岡輝中学校校長） 高等学校関係者

以下の項目を、電子メールまたは FAX にてお送りください

<申し込み先>MAIL : kswc.tsubasa@gmail.com FAX:086-201-5340

ふりがな 参加者氏名		所属	
連絡先	住所 〒	—	
	TEL	—	FAX —
	Eメール		
希望の分科会	基調講演のみ 第一分科会 第二分科会 第三分科会 第四分科会 （基調講演のみの方は基調講演のみに○を、午後参加の方は希望の分科会を○で囲んでください）		

お問い合わせ先：一般社団法人子どもソーシャルワークセンターつばさ MAIL : kswc.tsubasa@gmail.com Tel : 090-6847-5209 (担当:藤澤)